

ウィークリー

2017年2月16日開会 (通算5回)

例会開催日は、木曜日です。

開会点鐘・歌の斉唱



会長挨拶

OKUDA弁慶号RCC結成式



本日ボランティア組織「OKUDA弁慶号」の代表:奥田博昭氏と事務局長:溝口 彰氏をお迎えしております。宮の杜RCの例会に出席いただきまして、ありがとうございます。

後ほど、「OKUDA弁慶号」と「名古屋宮の杜RC」とのRCC結成式を開催します。

ロータリーのRCCについて簡単に説明します。RCC:Rotary Community Corps (Corpsはコーと発音してください)は「ロータリー地域社会共同体」といいます。1986-7年度RI会長のカバラス氏により導入されました。地域社会で活動しているグループと定期的に交流し、共同して活動します。地域の具体的なニーズに応えるプロジェクトを行います。

「OKUDA弁慶号」は、下工(くだこう)弁慶号1/2モデルのことであり、イベントなどで子供たちを乗せて走ります。2016年度は病院・幼稚園・施設・市民祭り・ロータリーイベント(WFF)など16ヶ所で運転しました。

本年度は、従来の活動に加えて熊本地震の被災地にて、子供たちの夢と笑顔を乗せて運転します。

今確定しているのは、3月11日(土)名古屋市守山区(社会福祉法人)大森授産所。4月2日(日)三重県いなべ市、三岐鉄道丹生川駅横・貨物鉄道博物館にて運転を予定しております。

本日の結成式をおえて、正式にRIに申請いたします。



さて、ロータリークラブは出席を重んじますので、例会に欠席されます会員は必ずMake-upをしていただくようお願い申し上げます。また、3月9日(木)は名古屋宮の杜ロータリークラブの認証状伝達式とチャーターナイトを開催します、クラブ最大の催しです(皆さんがチャーターナイトメンバーである証となるものです)全員がご夫人同伴で参加されますように、会長からの要請であります。重ねてお願い申し上げます。



幹事報告



- ・第2760地区第7回フォト俳句展への作品出展について
- ・ロータリー手帳注文希望の方は事務局までご依頼ください。
(上記二点の詳細は事務局より別途メールにてお知らせいたします。)
- ・次回、第4回通常例会(3/2(木)12時20分~@ウェスティンナゴヤキャッスル)
(チャーターナイトのリハーサルを卓話時間にて行います。)
- ・9名の方が入会申込書未提出の為、2/末(火)までに必ずご提出ください。
- ・メイキャップは前後2週間が期限です。欠席予定の例会がある場合は2週間前から行えますので、必ずメイキャップして頂きますようお願い致します。



委員会報告



【出席・ニコボックスより】

(出席報告)	会員数	出席数	出席率
前回(2/2木)	33名	31名	93.9%
今回(2/16木)	33名	24名	72.7%

(ニコボックス)

浅野 信	浅野 慎之	出口 茂
樋口 昌男	河合 秀紀	大野 将義
桜井 博教	菅原 浩昭	鈴木 拓将
高木 俊郎	田中 吉彦	安田 保
堀場 和孝	佐野 洋一郎	山下 智己
第3回通常例会を迎えて		

大口 弘和 RCCのOKUDA弁慶号 代表 奥田さん、事務局 溝口さん ようこそ!!
高木 勝 チャーターナイトが近づいて来ました。 会員一丸となって成功させましょう。ご協力宜しくお願い致します。
遠山 堯郎 2月2日の夜間例会は楽しく有難うございました。
増田 盛英 2月28日で75才です。とうとう後期高齢者になりました。
牧野 敬充 今日は仕事で少し早めに退席致します。



卓話

「RCCついて」



ロータリーには、下記の【五大奉仕部門】がある

- ①クラブ奉仕
- ②職業奉仕
- ③社会奉仕
- ④国際奉仕
- ⑤青少年奉仕

- ・クラブ奉仕は、自クラブの機能を充実させるために会員が取るべき行動に関係
- ・職業奉仕は、会員はロータリーに理念に従って自分自身を律し事業を行うこと
- ・社会奉仕は、クラブの区域限界内または、行政区域内で人々の生活の質を高めるために他と協力しながら、さまざまな取り組みから成るもの
- ・国際奉仕は、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う行動
- ・青少年奉仕は、指導力養成活動、社会と国際奉仕プロジェクトへの参加や、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するもの

「社会奉仕」への提案

宮の杜RCが発足したので、五大奉仕の中で、今年度、外部に発信できる身近な奉仕として簡単な「社会奉仕」は、【ロータリー地域社会共同体(RCC)】に参加することが早いと考える。これは、宮の杜RCが、地域内で活動する他の奉仕団体に協力することだと思う。

RI・2760地区は、毎年、11月の第一土曜、第一日曜日に「WFF」をテレビ塔中心に【ワールドフード+ふれ愛フェスタ】を開催している。毎年、参加者が多くなっている。

今年は、5回目になる。<http://www.rotary2760.org/wff/>

2016年は6万人、飲食店、物販店、ステージイベント、交流スペース、奉仕活動・・・などなど地区内のロータリーのクラブと委員会が主となって活動している。

昨年、慈善事業で、ミニ機関車を会場に走らせて大きな反響を得たイベントがある。

【OKUDA弁慶号】である。 <https://www.youtube.com/watch?v=baZokrydvlS>

このサイトで、大人も子供も喜んでいる姿が見える。

この弁慶号に「ロータリーマーク」をつけて、テレビ塔の下を走らせて、大人も子供にも乗ってもらって、喜んでもらうために、宮の杜から、5万円の支援をする提案。ロータリーマークを使用するためには地区に届ける必要がある。

「ロータリー地域社会共同体」 Rotary Community Corps (RCC)

ロータリアン以外の人から成る。ロータリークラブ提唱による自助組織です。1986-87年度の、M.A.T.カラバス国際ロータリー会長が提唱した「ロータリー村落共同隊」が原型。活動内容は、非ロータリアンであってもロータリーの精神にのっとり、地域を発展させるために活動し、その過程で、貴重なグループ活動の技術を習得するというものです。

「PETSと地区協議会」



■PETS (Presidents-Elect Training Seminar)

国際ロータリーの細則は、現職のガバナーと協力して地区ガバナー・エレクトが主催する会長エレクト研修セミナー(PETS)へ次期クラブ会長が出席することを義務付けています。

通常は、3月に2～3日間にわたって開催されるのが本来ですが、日本のPETSは、一日で終わっています。この会合には、次年度の幹事も出席義務にしている地区が多いです。2760地区は次年度幹事も出席義務者です。このPETSによって、次年度の会長エレクトは【会長方針】を決めます。

目的は、意欲を高める指導者研修となるこの会合は、次期クラブ会長が7月1日の就任に向けて準備をすることをねらいとしています。

取り扱われる話題には、次年度のRIのテーマ、効果的な奉仕プロジェクト、ロータリー財団、米山記念奨学会などが挙げられます。次期クラブ会長は、自らの役割や責務、目標設定、クラブ役員の人選と準備、クラブ管理運営、会員勧誘と退会防止、広報、そしてRIや地区の支援源について学びます。

中には、2つ以上の近隣地区が多地区合同PETSを実施しているところもあります。

多地区合同PETSを行っているグループは、大人数で開催することによって、人気のあるロータリー講演者を呼びよせたり、次期会長に地区の枠を超えた視点を与えたり、効果的なクラブ指導のためのより多様な方策を練ることができたと報告しています。

手続要覧

P.42 「会長エレクト研修セミナー(PETS)」、

P.216 「RI細則 15.030. 会長エレクト研修セミナー(PETS)」

■地区協議会 (District Assembly)

地区協議会は(2013年から地区研修が地区協議会に名称変更)4月または5月に行わなければならない。(理由は、国際大会の日程と重ならないように)

地区は、地区協議会を、次年度の始まる前に行うものとしている。各(分科会)会合に定められている時間数を減らすことなく、また各会合の必須事項に配慮して行われるべきでとしている。

地区協議会の参加者は、クラブ会長エレクトおよび、次年度ロータリーに指導的役割を果たすよう会長エレクトから任命されたRC会員とする。

クラブ会長エレクトと次期クラブ指導者のために毎年開かれる地区協議会の目的は、次期クラブ指導者が任期のために準備を整え、指導者チームを築くこと、および、クラブ指導者チームの意欲を高め、協力関係を築くための機会を与えることにある。

つまり、クラブは、国際ロータリーの会長方針、地区のガバナー方針に従って次年度のための研修会とみてよい。地区内全クラブの次期会長、幹事、委員長など、次期クラブ指導者が集まる知識・情報交換の場です。

【主題】

「RIテーマ」「役割と責務」「方針と手続き」「各チームの選任と研修」「年次クラブ計画と、長期計画の策定」 などなど